令和7年度

池田町立池田小学校信教「学び創造研究会」開催要項

2 会 場 池田町立池田小学校

池田町池田3177-1

3 共同研究者 麻布教育ラボ 村瀬 公胤 先生

4 日 程

13:00 13:10 13:25 13:40 14:25 14:50 15:30 15:40 16:20 16:30

受	開会式	休	全校授業参観	休	授業研究会	休	村瀬公胤先生	閉会式	
付	(プレイルーム)	憩	公開授業	憩	(プレイルーム)	憩	講演会	(プレイルーム)	
			(各教室)				(プレイルーム)		

(1) 受付 13:00~13:10 一般 (児童昇降口) 主催者・ご来賓 (職員玄関)

(2) 開会式 13:10~13:25 プレイルーム

・主催者挨拶 信濃教育会 大日方 貞一 様

·来賓挨拶 池田町教育長 山崎 晃 様

·研究発表 池田小学校研究主任 滝沢 翔太 教諭

• 諸連絡

(3) 全校公開授業 13:40~14:25 (各教室)

(4) 授業研究会 14:50~15:30 (プレイルーム)

(5) 講演会 $15:40\sim16:20$ (プレイルーム)

講師:村瀬 公胤 先生

(6) 閉会式 16:20~16:30 (プレイルーム)

· 主催者挨拶 信濃教育会 大日方 貞一 様

·会場校御礼 池田小学校長 工藤 美恵

·諸連絡 池田小教頭 川尻 年輝

5 その他

- ・上履きを持参ください。
- ・駐車場は、職員駐車場(砂利)と校庭をご利用ください。
- ・感想用紙は、お帰りの際に受付にお出しください。 (当日お知らせします Google フォームでも、ご回答いただけます)
- ・ご不明な点がございましたら、本校教頭までお問い合わせください。

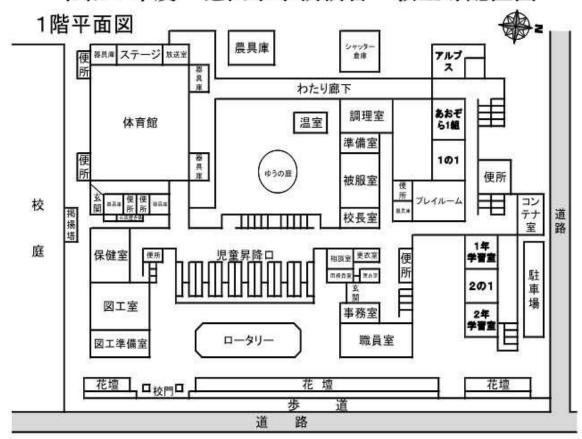
池田町立池田小学校 研究主任 滝沢 翔太 教頭 川尻 年輝 TEL(0261)62-2006 FAX(0261)62-9124 ◇一方通行にご注意ください。

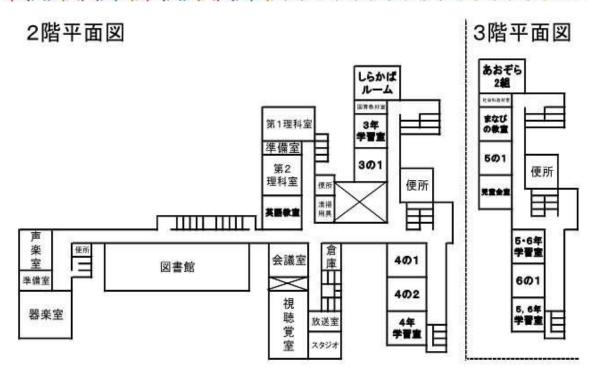
↑大町へ(県道 51 号大町-明科線)



◇県道 51 号大町-明科線池田1丁目~2丁目の間の側道を西へ。プールを過ぎてからすぐの小道を北上すると校庭への入口があります。校庭の指定場所へ駐車をお願いします。

令和7年度 池田小学校校舎・教室等配置図





研究テーマ

「一人も取りこぼさない魅力ある授業づくり」 ~多様な学びが生まれる問いづくり~

1 研究テーマについて

本校では、教育目標「自ら学び、共に考える子」の理念のもと、「魅力ある学校(ひとりひとりがたからもの)」を合言葉に、協働的な学びと個別最適な学びの一体化を目指した授業実践を通して、自己肯定感と思考力を高め、自ら学び共に考える子どもの育成を目指して取り組んでいます。今年度は、グランドデザインにある本校の教育課題の一つの「学びづくり」において、昨年度に引き続き、「一人も取りこぼさない魅力ある授業づくり」というテーマを据え、協働的な学びをさらに深いものになることを目指し、「ねらい」と「問い」に着目した、研究・実践を行っています。

2 研究内容について

- 1. 多様な学び、主体性を育むことにつながる「問い」~選び、考え、表現する~
- 2. インクルーシブ教育の推進

本年度、研究会では以下の2点に重点を設けて研修・研究を積み重ねてきました。

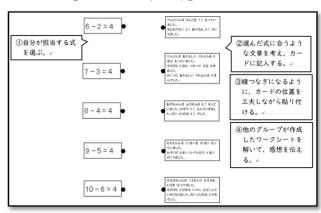
2-1. 多様な学び、主体性を育むことにつながる「問い」〜選び、考え、表現する〜

【麻布教育ラボ所長 村瀬公胤氏による研修】・・・4月、6月

池田町では「信州池田町学びの郷保小中15年プラン」のもと、麻布教育ラボ所長村瀬公胤氏の指導を受け、「選び、考え、表現する」授業の実現を目指しています。本校でもこの学びを実践していくことで、子どもたちの学びに対する主体性の向上や協働的な学びの深まりが生まれると考え、研究と実践を積んできました。昨年度までの実践で、子ども同士の対話を通して学びを進める場面を授業のどこかに位置づける、ということについて意識してきた結果、本校の児童は低学年でも、グループ等で学びを進めていくことについて、抵抗なくできるようになってきました。この姿をふまえ、今年度はさらに子どもたちの学びを主体的なものに、協働的なものにしていくために、「ねらい」と「問い(課題)」を大切にしていく

こととしました。そこで注目したのが、「選ぶ」ということです。子どもたちに選択権を与えることで、「考えて選ぶ」「なぜ友だちはそれを選んだのか聞きたくなる」ことから、主体性を高め、協働的な学びを深めることができると考えています。

1学年の算数科「ひきざん」で式と文章の関係を理解することを目指した授業では、子どもたちが主体的に、多様に学ぶ姿を生むことができました。その要



↑ 1学年算数科「ひきざん」の授業イメージ

因は活動の中で「児童が選択できる」場面を多く設けたことです。児童は自分の力に応じて、一から文章を考える子、応用して文章の文言を変える子、例文を丁寧に書き写す子など、さまざまな方法で学習を進めていました。同じことをねらう活動でも、児童それぞれに異なる学び方があることを実感する機会となりました。1学年担任からは、「これまで『問いづくり』に苦手意識があり、子どもが主体的に学べる問いが分からず悩んでいた。村瀬先生の『選べる問い』という考えに出会い、問いの意味が整理されてからは、日々の授業で問いをつくることが自然にできるようになり、負担も感じなくなった。授業への向き合い方が前向きに変化したと実感している」と、成果を感じる声がありました。

【連学年会での「問いづくり」の時間の設定】

職員の〔多様な学び、主体性を育むことにつながる「問い」〕を作るスキル向上や経験を積むために、週に1回行っている連学年会で「ショート授業研究会」を位置づけ、短時間でも授業改善につながるよう学び合っています。そこで考えた「問い」や授業をしてみて「手ごたえのあった問い」などをスプレッドシートに記入し、全職員で共有できるようにしています。

教科	4	単元名	ねらい問い	実践して
mis		館色の裏地	①それぞれの場面での理解の心情を天気で表そう。理解の心情の揺れ動きや、高橋さんとの関わりについて読み取る。②高橋さんは理解のことを思って行動したのか。	0
理科		天気の変化 (1)	各自が作成した雲画像とアメダスのスライドを見て、雲はおおよ・「雲はどのように動き、それにともなって天気はどのように変わるか	
算数	*	小数のかけ算	関い:80×2.3の式でいいのだろうか? (整数)×(帯小数)の場面を式に表し、乗法の意味について考え、理≸JUMP開頭:80×2.3を数直線図に表すとどうなる?	0
異政		小数のわり算	問い:96-24 どの図とどの文章の組み合わせが正しい? JUMP回題:152mで70円のひも、1m分のおよれは? (整数)+(帯小数)の計算の仕方を、整数の計算に帰着させて考え、3 終末の間い: 3数数一4数の計算の仕方のコツは?	0
算数		小数のわり算	第1:わる数が1より小さいと商はなぜ、わられる数より大きくな 除数の大きさによって被除数と商の大小関係を判断することができ第2:かけ質と同じなのか、ちがうのか。	0
算数	-	割合	まとめると何倍になるか考えることができる。 ドラえもんの人形の体積は約2000cmです。その0.5倍が頭の大きさ	
理科	*	ものの燃え方と空気	ものが燃えた後は空気中の酸素の割合が減りと二酸化炭素の割合がものが燃えたあと、酸素は残っているのだろうか、それともすべて	0
社会	*	むらからくにへ	縄文時代~古墳時代の人々の暮らしや生活の変化が分かる 移住(遊動)生活から定住生活になった理由を、人々の生活の変化	0
社会	*	むらからくにへ	縄文時代~古墳時代の人々の暮らしや生活の変化が分かる リーダー (指導者) が現れたことによって、人々の暮らしにどのよ	0
社会	-	天皇中心の国づくり	聖徳太子の死後、天皇中心の国づくりがどのように整えられてい、『大宝律令』は天皇・貴族・農民にとってどのような評価だったの	0
社会	*	貴族のくらし	藤原氏の繁栄と貴族のくらしから、日本星の文化が生まれたことは(案)平安時代の貴族たちがSNSを使っていたら、どのような哲	
社会		貴族のくらし	藤原氏の繁栄と貴族のくらしから、日本風の文化が生まれたことが(案)当時「テレビショッピング」があったら、どんな商品が人気	0
(E) SE	-	時計の時間と心の時間/主張と事例	自分の考えを文章で伝えることを通して、主張を支える事例の効果「最も便利なひらがなは~と考える」という主張を支える事例を、	0
体育		走り高跳び	助走、踏み切り、空中姿勢、着地といった一連の動作を理解し、! 「歩数」「リズム」「角度」「うでの振り上げ」「空中姿勢」を大切た	
社会		戦国の世から天下統一へ	戦国武将の活躍と天下統一までの流れがわかる 織田信長が死んだことで、喜んだ人と悲しんだ人は、どちらが多か	



←「問い」データベース

2-2. インクルーシブ教育の推進

【原良平教諭による研修】・・・7月

校内研修会として、原良平先生に講師をお願いし、「多様な学 び方を保障する教師の関わり方」について研修を行いました。

- ①本人が何に困っているのか知る
- ②困っていることをいくつか調整してあげる
- ③「この人と・ここで・これならできる」を積み重ねる
- ④「あの子も頑張っている」ことを全員で共有する
- ⑤ 「全員が学びたいように学んでいい」と実感させる



上記のステップを踏んでいくことを実例と共にお話していただきました。「わかってもらえている感」(間主観性)を充足させていくこと、その子の困り感を正しく捉え、それにあったアプローチをしていくことの大切さを再認識する機会となりました。

3 授業公開に向けて~参観してくださる先生方へ~

全学級公開とすることで、各職員それぞれの力量形成を目指したいと考えております。参観される先生方には、協働的な学習の中で、互いに学び合いながら自分らしく活動する児童の姿を見付けていただくことを通して、本校の研究の成果と課題を明らかにしていただくとともに、ご自身の授業を振り返る機会としていただければ幸いです。また、当日は保護者の方々も授業を参観されます。ご承知おきください。どうぞよろしくお願いいたします。

【授業日】 11月28日(金)

【学年・学級】 1年1組 【授業者】橋渡 憲明

【教科】 算数 【単元名・題材名】かたちづくり

【本時のねらい】

三角形で構成された図形のシルエットについて、何個の三角形で構成されているか考える場面で、 図形に線を引いたり、図形を切ったりしながら活動することで、図形を構成する三角形の数を確認す る方法がいくつもあることに気づくことができる。

【めあて】

8個の三角形からできている図形はどれか考えよう。

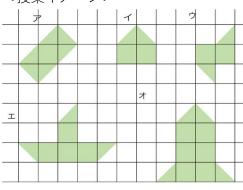
【問い】

①三角の模型 ②はさみ ③えんぴつ どれを使ったら分かるかな?

【子どもたちが自分らしく学べるために心がけていること、資料など】

- ○グループで問題を取り組む。
- ○「ヒントカード」を配り、先生にヒントをもらえるようにする。また、助言の数を制限することにより、子どもたち同士の話し合いを活性化させる。

<授業イメージ>



教) 三角形が8個でできる形はどれでしょう?

教) 使える道具は

①三角形の模型 ②はさみ ③えんぴつ です。自分の使えそうな道具を選びましょう。

グループで様々な道具を試しながら、数を確認し、どの道具を使ってもその図形を構成する三角形の数が分かることに気づくことができる。

〔評価〕知・技:道具を正しく使い、その図形を構成する三角形の数を確認することができる。

思判表:友に自分の道具の使い方を紹介したり、説明したりすることができる。 主体的:めあてをもって、自分に合った考え方、学ぶ方法を選び、取り組んでいる。

【授業日】 11月28日(金)

【学年・学級】 2年1組 【授業者】大上良子

【教科】 音楽 【単元名・題材名】ようすをおもいうかべよう「こぎつね」第2時

【本時のねらい】歌えるようになったこぎつねについて 1、 2、 3番それぞれのこぎつねの気持ちを考えながら歌い方を工夫することができる。

【めあて】1、2、3番それぞれのこぎつねの気持ちを想像して歌おう。

【問い】1、2、3番のこぎつねの気持ちにどんなちがいがあるのかな。

【子どもたちが自分らしく学べるために心がけていること、資料など】

- ・授業に集中できる教室の雰囲気作づくり。
- ・歌うことや演奏することが楽しくなるような教材を選ぶ。

【気持ちカード】











(知・技)

歌詞の内容や場面を理解し、登場人物の気持ちを想像できている。

(思・判・表)

歌詞の内容と音楽の雰囲気を結びつけて、自分なりの表現を工夫している。

(主体的)

こぎつねの気持ちを想像しながら、自分で気持ちカードを選んで活動に取り組んでいる。

【授業日】 11月28日(金)

【学年・学級】 3年1組 【授業者】 安江 怜

【教科】 算数 【単元名・題材名】 「式と計算」 第1時

【本時のねらい】

 $a \times c + b \times c$ の問題に取り組む場面で、別々に考えて解く方法とまとまりを考えて解く方法の2通りの考え方があることがわかる。

【めあて】

「別々に考える」方法と「1組にして考える」方法の正しい組み合わせを考えよう。

【問い】

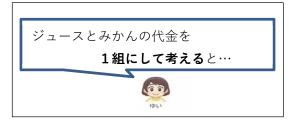
2つの考え方で、自分にとってわかりやすい方法はどちらかな?

【子どもたちが自分らしく学べるために心がけていること、資料など】

- ・授業のめあてをはっきりさせ、板書する。
- ・自分でじっくり学びたい子、周囲の友だちに相談したい子、様々でよいことを声掛けしている。
- ・つまずきがあった際の助けとなるものを用意しておく。

資料









$$7 \ 0 \times 6 = 4 \ 2 \ 0$$
 $3 \ 0 \times 6 = 1 \ 8 \ 0$
 $4 \ 2 \ 0 \ + \ 1 \ 8 \ 0 \ = \ 6 \ 0 \ 0$

$$7 0 + 3 0 = 1 0 0$$
 $1 0 0 \times 6 = 6 0 0$
6

〔評価〕 思判表:数量の合計の求め方を、ものの種類ごとに別々に考えたり、組にしてまとめて 考えたりしている。

【授業日】11月28日(金)

【学年・学級】 4年1組

【授業者】 教誓 紘子

【教科】 国語科

【単元名・題材名】この物語文のミステリーの面白さを探ろう「友情のかべ新聞」3/8

【本時のねらい】

登場人物の行動や会話文から性格や考え方を読み取り、東君と西君の二人が対比的に描かれていることを読み取ることができる。

【問い】

東君・西君・ぼくだっったら、誰と仲良くなれそうか。

【子どもたちが自分らしく学べるために心がけていること、資料など】

- ○子ども達に分かりやすい言葉で問いを設定する。
- ○意見交換や相談をしやすい座席、人数にする。

【本時までの主な学習活動】

1/8時 物語文を読み、感想を交流し、学習の見通しをもつ。

(予想される反応)・「今までの物語文とは違い、わくわくするお話だった」

- ・「二人が何をしたのかが書かれていないので、読んでいくのが楽しかった。」
- → この物語文の面白さを探ろう!

2/8時 時・場所・登場人物の設定を確認し、学習計画を立てる。

(予想される反応)・この物語文は一週間の出来事だ。

- ・毎日の様子が描かれているから分かりやすい。
- → 物語文の面白さは、一週間の出来事に秘密がありそう・・・。
- ・場所は、学校での出来事で、『ぼく』の視点で描かれている。
- → 物語文の面白さは、登場人物に秘密がありそう・・・。
- ・登場人物は、「東君」「西君」「ぼく」「先生」「クラスメート」だ。
- ・この登場人物が面白いから、物語が面白かったのだと思う。
- ・「ぼく」の推理があったから面白かったと思う。
- → 物語文の面白さは、「ぼく」の推理の仕方に秘密がありそう・・・。

〔評価〕 思判表:登場人物の行動や会話文から性格や考え方を読み取り、東君と西君の二人が対 比的に描かれていることを読み取っている。

【授業日】 11月28日(金)

【学年・学級】 4年2組 【授業者】 永田 勝嗣

【教科】 社会科 【単元名・題材名】 きょう土の伝統・文化と先人たち

【本時のねらい】

池田町の文化財や祭り、郷土芸能、先人などを調べ、池田町の魅力を感じることができる。

【めあて】

池田町のみりょくを発表するための資料を作る。

【問い】

①池田八幡神社例大祭 ②七色大カエデ ③相道寺焼き ③交流センターかえで

④岡麓終焉の家 ⑤酒蔵大雪渓酒造 ⑥岡麓 から選んで考えよう。

*その他、子どもたちから出てきたものを追加する予定

【子どもたちが自分らしく学べるために心がけていること、資料など】

○普段から

・仲間の様子を見たり、分からないことを聞いたりするために、自由に席を移動しながら学習を 進めてよいこととしている。(2学期から、お友だちに聞き、自分達なりの解決ができるよう に取り組んでいる。)

○授業では

- ・クロムブックにある『NotebookLM』を使い、生成AIを利用して資料を要約したり、 音声解説や動画解説を見たりしながら学習を進める。
- ・『NotebookLM』へ入れるソースは、事前に担任が用意する。(該当ホームページやダウンロードした資料など)
- ・授業中に自分で調べたものを『NotebookLM』のソースとして使いたい場合は、一度担任に見せ、担任がソースとして使用できるか判断する。
- ・発表資料は、『ドキュメント』または『スライド』でまとめる。
- ・まとめ方は自由。クイズ形式でもよい。
- ・選ぶのは1つだけでなくともよい。調べながら増やしていったり、変えたりしてもよい。
- ・前時に上記の6つを示し、自分の調べたいものを選ぶ。その際に、もっと他のものがよい場合は、それを追加する。
- ・魅力となるポイントを紹介できるようにまとめる。

【評価】

○知識·技能

要約された資料から、魅力を伝えるために必要な情報を集め、読み取り、理解しているか。

○思考・判断・表現

発表のためにまとめたドキュメントまたはスライドや、発言内容から、魅力について考え、表現しているか。

○主体的に学習に取り組む態度

要約された資料から、自分自身が魅力を感じながら、他の人に伝えようとしているか。

【授業日】11月28日(金)

【学年・学級】5年1組コース別学習

(秀吉コース:5-1 教室、信長コース:5年学習室、家康コース:6年学習室)

【授業者】 滝沢翔太、石田竜馬、髙山茂子

【教科】 算数科 【単元名・題材名】「面積」(三角形、台形、ひし形の面積)

【本時のねらい】

○○形の面積を既習の形に変えることで求め、その式の数字を言葉にすることで自分なりの公式 を考えることができる。

【めあて】

○○形の面積を求めることができる公式を作る。

【問い】

家 康:次の3つの考えで自分にとってわかりやすいのは?(台形の面積)

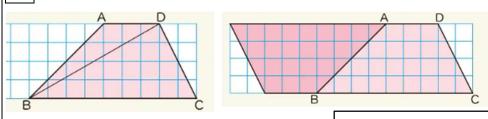
信・秀:○○形の面積を求める公式を作ろう。(三角形、台形、ひし形から選択)

【子どもたちが自分らしく学べるために心がけていること、資料など】

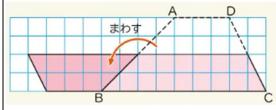
○授業のめあてをはっきりさせ、板書する。 ○意見交換や相談をしやすい座席、人数にする。

○ICT機器の活用(わかりやすい、見やすい、操作しやすいなど)

資料



〔家康コース(秀吉・信長コース)〕…台形の選択肢



〔秀吉・信長コース〕…三角形、ひし形の選択肢

【徳川家康コース】

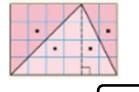
基礎を大切にし、ていねいに進めたい人向け

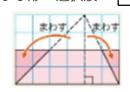
【豊臣秀吉コース】

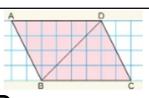
基礎から(応用まで)順序よく進めたい人向け

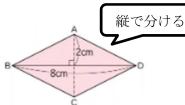
【織田信長コース】

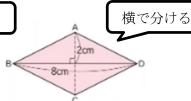
新しい問題、発展問題にガンガン挑戦したい人向け

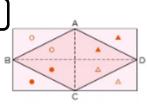












〔評価〕知・技:高さを正しく捉え、公式を使って面積を求めることができる。

思判表: 既習の形をもとに考えることで、○○形の面積を求めたり、言葉を使って公式に したりしている。

主体的:めあてを持って、自分に合った考え方、学ぶ方法を選び、取り組んでいる。

【授業日】11月28日(金)

【学年・学級】 6年1組 【授業者】松原 大也

【教科】社会 【単元名・題材名】明治の国づくりを進めた人々 第3時

【本時のねらい】 大久保利通らが富国強兵を進めるために行った明治の諸改革について、相互に関連付けて考えることができる。

【めあて】 大久保利通らが、富国強兵のために何をしたかが分かる

【問い】 初代総理大臣になるための演説をしよう!!

【子どもたちが自分らしく学べるために心がけていること、資料など】

- ○授業のめあてをはっきりさせ、板書する。
- ○意見交換や相談をしやすい座席、人数にする。
- ○ICT機器の活用(わかりやすい、見やすい、操作しやすいなど)

資料

資料①「廃藩置県|「殖産興業|「徴兵令|「地租改正」に関する資料



1 廃藩置県後の日本 (1871年末)

● 国の区分けを変える(廃藩置県)

政府は、江戸時代の大名の領地である藩と領 民を天皇に返させ(版籍奉運)、全国を府と県に 分けました。1871年末に3府2県となり、府に は府知事、県には県今を流遣して治めさせまし た。これによって政府の権力が強まり、国の体 制が整っていきました。現球は、1879年に沖縄 県になり、北海道は、開拓使が治めていました が、1886年に北海道庁が置かれました。



○2 官営富岡製糸場(群馬県)回宝 世界遺産

● 工業をさかんにする(殖産興業)

政府は、機範的な製糸場をつくる方針を定めて、フランス人 の技師を招きました。富岡製糸場は、1872年に完成し、全国各 地で女子の労働者を募集しました。糸繰りの機械300台が設置 された、とても大きな工場で、働いていた女性の日記には次の ように記されています。

「富岡製糸場の門の前に来たときは、夢かと思うほどおどろきました。生まれてかられんがづくりの建物など、錦絵で見ただけで、それを目の前に見るのですから、無理もないことです。」



15地租改正のための測量の様子

● 国の収入を安定させる(地租改正)

。国の収入を安定させるため、これまでは収穫高に応じて来て 締めることになっていた税は、それぞれの土地の価格の3%を 現金で納めることになりました。税の重さは、江戸時代と変わ らず、不作でも同じ鎖の税を納めるため、重い負担に苦しむ農 民の一般が各地で発生しました。

資料②演説文のテンプレート

私○○は、この日本国を、欧米列強に負けない、強い国にしていくため、

を実行していくのであります!

これを実行する理由は、 つあるのであります!

1

(<u>2</u>)····

以上のことから、私は、 を全身全霊で実行していく所存であります!!

〔評価〕

知・技:廃藩置県、殖産興業などの用語の意味を理解し 、富国強兵に向けた各改革の概要と目的を資料から読み取ることができる。

思判表: 富国強兵という目的に対する諸改革の相互の関連性を考察し、最重要と判断した改革について、根拠を示しながら演説文として表現している。

主体的:大久保利通らが富国強兵のために行った諸改革について、意欲的に資料を読み込み、演説文 作成に取り組んでいる。